

# 公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和5年度第3回理事会議事録

日時：令和5年6月21日（水）19時00分～20時47分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoomミーティング）

議長：原田

議事録作成：府川

出席：

（東京都臨床検査技師会事務所にて参加）21名

原田、中村、浄土、山方、竹澤、平木、加藤、近藤、相馬、星野、浅野、岩瀬、飛知和、浅野、畑田、末永、市川、堀口、高橋監事、佐野監事、牧子（役員選出委員会）

以下の出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

（自宅より参加）3名

杉岡、米山、三橋

（職場から参加）4名

米谷：勤務先 東京都三鷹市下連雀 5-4-1 杏林大学保健学部臨床検査学科

山崎：勤務先 東京都江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 6階 江戸川区医師会医療検査センター 総務課

府川：勤務先 東京都港区虎ノ門 2-2-2 虎の門病院病理部

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町 1-48 税理士法人 MY ユニット

計 28 名

議事の経過の要領およびその結果

定刻

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いに行える状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

## 1. 議事録

- ・令和5年度第2回理事会議事録が承認された。

## 2. 報告事項

### 1) 学術部

#### (1) 学術部会

- ・6月19日開催の令和5年度第2回学術部会報告がなされた。
- ・学術研修会の参加人数の上限は300名としているが、これを超えると事務局への問い合わせが増加している。増やすことはできないかという要望が出ている。Zoomの枠は1000名まで設定できるが、各研究班の班長の負担を鑑みて現状維持とした。
- ・新型コロナウイルス感染対策ガイドラインの改変検討の依頼に対して、各研究班で検討し、第2版として作成した。意見などなければ、7月1日発行としたい。理事からは、「4-1), 2)」内の定期的な換気は休憩時に限らなくてもいいのではないか、「2日以内の有熱者は・・・」の文言は上位の文章に上げた方がいいのではないか、後日感染が判明した場合の対策が盛り込まれていないなどの意見が寄せられた。ほかに修正等の意見がある場合は近藤学術部長へ連絡することとした。
- ・免疫血清検査研究班から共催許可願いの審議依頼があった。

#### (2) 編集委員会

- ・編集委員会は先月今月共に開催なし。次回は7月20日開催予定である。
- ・会誌6月号の発行が遅れている件について報告があった。日本廣業社の永間さんの体調不良により、会誌の編集作業が遅れていたが、6月7日に連絡が取れ、現在6月中旬にホームページへ会誌をアップできるよう調整中である。
- ・現在、日本廣業社と契約をしているが、会誌発行に遅れなど対応に不備が見られるため、今年中に他社も含めて検討を行う予定である。以前プレゼンを行った2社に連絡を取っているが、ほかに理事からも情報を募りたい。
- ・投稿原稿の状況としては、同愛記念病院より1件原稿が届いており、査読中である。
- ・10月号に事業報告、事業計画を掲載予定である。

#### (3) 精度管理調査委員会

- ・5月の委員会は開催しておらず、令和5年度第2回精度管理調査委員会は6月26日に開催予定である。

#### (4) 生涯教育制度実行委員会

- ・2023年4月分の修正報告がなされた。
- ・2023年5月分の報告がなされた。公益事業その他として、5月9日に都臨技オリエンテーションが開催され122名の参加があった。学術研究班研修会8回開催予定であったが、一般検査研究班の研修会が中止となり、延べ940名の登録があった。初級研修会は開催がなかった。自己申告会場研修は、5月分として1件延べ1名の登録があった。
- ・5月19日の微生物検査研究班の参加人数が7名となっているが、システム登録が遅れており、実際には151名の参加があった。

## 2) 学会運営部

### (1) 第18回東京都医学検査学会

- ・ホームページが開設され、LINE等でお知らせを行った。
- ・7月1日から演題登録、事前参加登録が開始予定である。
- ・学会長からの提案で保育室を設ける予定で1室確保している。現在、保育士の確保について検討中である。
- ・ランチョンセミナーについては学会会場である秋葉原UDXの収容人数で開催する予定である。
- ・米山副会長より、東京都の後援依頼を申請中である。学会長印のデジタル版が納品されており、事務所に設定する予定である。

### (2) 第19回東京都医学検査学会

- ・学会長として東京医療センターの益田技師長に内諾を得たので、審議依頼がなされた。

## 3) 支部運営

### (1) 青年部

- ・青年部の委員候補者が各支部2名選出されたので、審議依頼がなされた。

### (2) 選挙管理委員会

- ・選挙管理委員会の委員候補者が各支部2名選出されたので、審議依頼がなされた。

### (3) 健康まつり

- ・今年の進捗状況について  
東支部：江戸川区民まつり10月8日、江東区民まつり10月15日開催予定。  
西支部：稲城の開催を確認中だが連絡取れず、今年は不参加とした。  
南支部：開催予定なし。参加していた団体が解散しており、参加可能な新たな自治体の団体を今後検討する。  
北支部：10月15日の大新宿区祭りに参加予定。

### (4) タスク・シフト/シェア講習会

- ・6月の開催はなし。
- ・7月の開催は7月9日(日)、8月は8月20日(日)、27日(日)の2回開催、9月は9月3日(日)、10日(日)の2回開催予定である。

## 4) 地域保健共催事業部

### (1) 検査と健康展

- ・開催場所が、東急プラザ渋谷に決定した。
- ・開催日時は、11月18日(土)の11時~16時を予定している。
- ・内容としては、血管年齢測定、乳がん触診モデル体験、ストレスチェック、臨床検査技師紹介を予定している。
- ・看護フェスタで好評を得たノベルティについて作成を行うかなど次回の委員会で協議する予定。

### (2) 学生対象講演会

- ・都臨技学会での講演を要望されているため、学生団体と協議していく予定である。

### (3) STI 予防委員会

- ・7月11日に日大豊山女子高等学校でSTI 予防教室を行う予定である。
- ・東京工科大学でも7月にSTI 予防教室を行う予定だが、日程調整中である。
- ・12月に開催予定のエイズフェスにも参加予定であるため、9月以降に詳細を主催団体に確認する予定である。
- ・街頭活動について、都臨技としては感染状況など鑑みて、行わない方針とする。
- ・昨年度の予防教室でのアンケートについて質問に対する回答を作成中だが、回答案が作成終了次第、微生物検査研究と免疫血清検査研究班にチェックしていただきたいので、山方学術統括部長経由で依頼する予定である。7月中にチェックしていただいた後、NTT 東日本関東病院感染症科の先生にご確認いただき、9月に理事会承認、その後、各学校へ配布する予定である。
- ・リーフレットの改訂を行った。グラフを変更しているので確認していただきたい。

### (3) フォーラム委員会

- ・テーマ、講師等を詰めてから委員会を開催する予定である。7~8月開催を予定している。

### (4) 教育施設連絡者会議

- ・7月に第1回会議を行う予定で日程調整中である。タスクシフト・シェアの進捗状況などを話し合う予定。

## 5) 会計部

### (1) 会計部報告

- ・6月12日に会計部会が開催された。
- ・2023年5月の収支会計報告がなされた。
- ・理事行動費は半期ごとにお支払いするが、理事行動費請求書は四半期ごとにご提出いただきたい。今回より、通信費と交通費を分けた請求書に変更したので、新しい請求書で7月2日(日)までに送付していただきたい。

## 6) 庶務部

### (1) 庶務部報告

- ・会員数報告がなされた。正会員数 7343 名、賛助会員 64 社、学生会員 5 名、名誉会員 13 名。
- ・新入会会員、学生会員の審議依頼がなされた。
- ・賛助会員 1 社（株式会社トータルブレインケア）から退会届が提出された。
- ・賛助会員の会費未納は残り 4 社である。
- ・令和 5 年定時総会での質疑応答要旨、「意見記入用紙」は理事会資料にアップしているので各自確認をすること。
- ・執行理事は業務執行報告書の提出依頼がなされた。
- ・神田理事より、既存のボイスレコーダーが事務所内で所在不明となっている。議事録作成にあたりボイスレコーダーを庶務部として購入申請があった。原田会長より、購入は認めるが、備品管理を徹底してするよう指示があった。

### (2) 役員候補者選出委員会

- ・第 1 回役員候補者選考委員会が 6 月 12 日に開催された。
- ・委員長に牧子委員、副委員長に奥嶋委員が選任された。
- ・会誌 10 月号に役員候補者選出の公示を行い、3 月の理事会で選出した役員候補者を提示する予定である。
- ・役員候補者選出規程の一部追記について審議依頼がなされた。

## 7) 事務局

### (1) 事務局報告

- ・2023 年 5 月の事務局報告がなされた。
- ・株式会社ビー・エム・エル主催 第 21 回首都圏ラボラトリーフォーラム開催に際しての後援および名義使用許可について依頼があり、例年許可しているため、その旨回答を行った。
- ・2023 年度日臨技首都圏支部・関東甲信支部医学検査学会(第 59 回)の広報依頼があり、ホームページ等で紹介するなど対応を行った。
- ・日臨技から厚生労働省「いきいき働く医療機関サポート Web (いきサポ)」の広報・周知依頼があった。
- ・第 21 回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会の広報依頼があった。

### (2) 表彰選考委員会

- ・第 2 回表彰選考委員会の報告がなされた。第 3 回表彰選考委員会は 5 月 27 日(火)に開催予定。
- ・70 歳以上の会員や島しょ部に勤務している会員に対し、選考できないか、システムで抽出し審議する予定である。

### (3) 広報委員会

- ・2023 年 5 月分の報告がなされた。ホームページのリニューアルは現在のところ進捗なし。
- ・7 月 1 日より会員ページ ID と PW が変更になるが、1 日の 0 時前後に切り替え作業の予定である。

## 8) 副会長報告

### (1) 杉岡副会長

- ・5 月の高崎の学会で多くの会員が参加されたことに対して学会長より謝辞をいただいた。来年は金沢、次は大阪、2026 年は IFBLS と共同開催の予定で、会場のみ幕張と決定されている。担当支部はまだ未定。
- ・2023 年度日臨技首都圏支部・関東甲信支部医学検査学会はパシフィコ横浜で開催予定だが学会で宿泊の斡旋を行っている。必要な方がいれば連絡してほしい。横浜東急 REI ホテル、ツインで 1 名利用 1 泊 13000 円、11 月 24 日～25 日となっている
- ・日臨技の議決権行使されていない方がいたら、議決権行使をお願いする。

### (2) 中村副会長

- ・記念誌は 6 月中旬に発送できる予定である。

### (3) 米山副会長

- ・アートカウンシルより鑑賞券の提供があった。2000 枚が 7 月 11 日に事務所に届く予定。
- ・都臨技会章の公募についてはまだ応募がない状況である。

## 9) 会長報告

- ・日臨技の議決権行使は東京都が今年度も最下位で 33.61% (6 月 21 日 15 時現在) となっている。
- ・未受領数 10 件以上の施設をエクセルでピックアップしたので支部長は施設連絡者に連絡してほしい。
- ・議決権行使率を上げるために、毎年施設ごとにピックアップしたリストを作成した方が良いと思うので、支部長に事務局権限を付与することとする。

## 10) その他

- ・特になし。

## 3. 審議事項

- 1) 免疫血清検査研究班の共催願いについて審議の結果、承認された。
- 2) 第 19 回東京都医学検査学会の学会長に益田 泰蔵氏（独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 技師長）が選出され、審議の結果、承認された。
- 3) 青年部の委員候補者 8 名、東支部（田端、小柳）、西支部（引田、田中）、南支部（酒寄、清原）、北支部（大山、工藤）について審議の結果、承認された。

- 4) 選挙管理委員候補者 8 名、東支部（井戸、井上）、西支部（林、小山田）、南支部（築瀬、佐藤）、北支部（松村、秋山）について審議の結果、承認された。
- 5) 新入会会員 113 名（新入会 107 名、再入会 6 名）について審議の結果、承認された。
- 6) 学生会員 1 名について審議の結果、承認された。
- 7) 役員候補者選出規程の追記（第 6 条 4 項の提出先を都臨技庶務部と追記）について審議の結果、承認された。
- 8) 日臨技から厚生労働省「いきいき働く医療機関サポート Web（いきサポ）」の広報・周知依頼について、都臨技ホームページへバナーを表示させ紹介することとする。
- 9) 第 21 回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会の広報依頼について、都臨技ホームページ、LINE で紹介することとなった。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し 20 時 47 分に解散した。本日の Web 会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2023 年 6 月 21 日（水）  
 公益社団法人 東京都臨床検査技師会  
 議事録作成 府川孝子

議長 (原田)	原田典明	
監事 (高橋)	高橋秀治	
監事 (佐野)	佐野和之	
監事 (遠藤)	遠藤盛人	